

第48回関西広域連合委員会の概要

平成26年8月29日
関西広域連合本部事務局

○日時：平成26年8月28日（木） 11:20～12:15

○場所：兵庫県公館 1F 大会議室

○出席者：井戸広域連合長、仁坂副広域連合長、三日月委員、山田委員、平井委員、門川委員、竹山委員、久元委員、植田副委員（大阪府）、熊谷副委員（徳島県）、村上局長（大阪市）、連携団体（三重県、奈良県）

○議事概要

1 協議事項

① 「平成26年8月豪雨」災害への対応について

- ・台風第12・11号及び8月15日からの大雨被害状況を報告し、
- ・広島市土砂災害に係る状況調査結果について報告を行った後、
- ・8月に連続して発生した台風・豪雨災害を一連の複合災害と捉え早期に激甚災害に指定することや、災害復旧事業の迅速な推進を図ることなど、このたびの災害の特徴を的確に捉え、しなやかで復元力の強い国土と安全・安心な地域作りが図れるよう、関西広域連合として国に緊急提案していくことについて確認した。

② 「2016 神戸サミット」の開催誘致について

- ・2016年に日本で開催が予定されている主要国首脳会議（サミット）について、神戸市での開催に向け、神戸市と兵庫県が連携して誘致への取組を進めることを報告するとともに、構成府縣市一体となって誘致への協力をしていくことを確認し、近く決議文を取りまとめることとした。

③ 関西圏域の展望研究の実施について

- ・次期近畿圏広域地方計画の策定を視野に入れ、国土形成計画（全体計画）を見直す際の国と地方の議論にも活用していくため、国土交通省の新たな「国土のグランドデザイン」（骨子）に対する関西広域連合の意見を踏まえた関西圏域の展望研究を行う「関西圏域の展望研究会（仮称）」の設置について決定した。

④ 国家戦略特区における新たな提案募集に関する対応状況について

- ・国が募集を開始した新たな国家戦略特区への対応について、関西広域連合域内での広域的な共同提案の内容について了解を得た。また、構成府縣市の提案内容についての情報の共有を図った。

⑤ 滋賀県議会による京滋ドクターヘリの運航業務に関する意見書について

- ・京滋ドクターヘリ運航業務について、滋賀県議会から委託業者の選定など慎重な対応を求める意見書が提出されたことに対し、その対応状況について広域医療局から報告した。

⑥ 広域連合議会8月定例会提出議案について

- ・連合議会8月定例会提出議案について、確認した。

2 報告事項

① 琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会（第1回）の開催結果について

- ・8月14日に開催した当該研究会において決定された「研究会の進め方」などの開催結果について報告があった。

② 今夏の電力需給状況について

- ・これまでのところ、昨夏に比べ暑さは穏やかだったこともあり、需給状況は安定していること、また、節電の状況については、平成22年度夏と比べて平均で約12%減少しており、呼びかけている11%以上の節電は達成されている状況であることの報告があった。

③ カワウ広域保護管理の取組について

- ・ 広域的に移動するカワウについて、関西全体のカワウによる被害を効率的に減らすことを目的とした計画に基づき、現時点での調査結果や防除事例研究等について報告があった。

④ 平成 26 年度九都県市合同防災訓練への参加について

- ・ 今年 3 月に締結した「関西広域連合と九都県市との災害時の相互応援に関する協定」に基づき、協定締結後初の相互訓練参加として、9 月 1 日に神奈川県相模原市で実施される平成 26 年度九都県市合同訓練に参加することの報告があった。

⑤ 関西元気文化圏推進フォーラム「文化芸術の再発見」Ⅲの開催について

- ・ 9 月 15 日に奈良県新公会堂で開催される奈良県大芸術祭のオープニングイベントに合わせ、「能楽の源流を探る」というテーマで関西元気文化圏推進フォーラムを開催することの報告があった。

⑥ 「KANSAI 国際観光 YEAR2014」シンポジウム等の開催について

- ・ 「関西のマンガ・アニメ等」をテーマに 9 月 20 日～21 日に開催される「京都国際マンガ・アニメフェア 2014」と連携して「KANSAI 国際観光 YEAR2014」シンポジウム等を開催することの報告があった。